

事業報告

2022 年度事業報告と 2023 年度方針

学校法人 お茶の水学園

2022 年度事業報告及び 2023 年度方針

人とのつながりが必要とされる時代

社会に出たとき、人との繋がりや協力し合うことで、豊かな人関係を創り出し、新しい未来を生み出します。

日本は、イギリスに次いで世界で 2 番目に「孤独・孤立対策大臣」がおかれている国です。それほど孤独な人々が増えており、コロナ禍によって、それは一層深刻化しています。

「高齢者の国際比較調査」（2020 年）によれば、「同居家族以外に頼れる人がいない人」の割合が 16.1%と日本、米国、スウェーデン、ドイツの中で一番多い状態です。

若者も「相談相手のいない人」（子供・若者白書）の比率が 19.9%と諸外国に比較して群を抜いて多いという結果が出ています。また「他者への寛容さ」では世界 130 カ国のなかで最下位付近であり、意見の違う他者を理解しようとしないうことを示しています。

頼れる人や相談する相手がいれば、「アドバイスを貰える」、「自分を伝える」、また相手を「ちょっと手助けする」ことができます。一步を踏み出す勇気を持つこともできます。

これからは人とのつながり、そして温かな人間関係が必要とされる時代だと思えます。

学校を取り巻く状況と取り組み

18 歳人口は、減少し続けて 2030 年には、100 万人を下回ります。学生募集は、より厳しい状況を迎えています。

また 2016 年より地方活性化の目的で大都市圏私立大学の入学定員管理厳格化が始まりました。しかし 2023 年入試より全学年の総定員の枠というかたちで、入学定員厳格化は大幅に緩和されました。

その結果、熾烈な学生獲得競争が起きていて、小規模大学や短期大学、専門学校の学生募集に大きな影響を与えています。恵泉女学園大学が 2024 年より学生募集を停止するという発表につづき、神戸海星女子学院大学、上智大学短大部が学生募集を停止すると報道されました。

9 月になって大学の「総合型選抜試験」が始まると、本校の学生募集においても「指定高推薦入試」の問い合わせが極端に少なくなりました。

本校は、学生のコミュニケーション能力アップ、そして簿記を始めとした多くのビジネス資格取得を目標としてきました。

これらの目標を実現するために留学生コースと日本人コースのコラボ授業の実施、そして目標資格取得者表彰制度に取り組んできました。昨年あたりから、休み時間に勉強を教え合う様子や放課後も残って勉強する姿をよく見かけるようになりました。その結果、資格取得者も大幅に増加、大手企業への就職も増えています。

2024 年度の 2 年課程は「簿記・会計コース」「ICT ビジネスコース」と「国際・IT ビジネスコース」（留学生対象）、1 年課程は「キャリアデザインコース」になります。

これからもていねいに本校の特徴を広報するとともに、高校の探究学習に対応して新たに「自己表現入試」をおこない、高校生に積極的にアピールしていきます。

理念「相手を理解し、自分でものを考え、行動する人を育成する」

教育方針

- ・わたしたちは熱意を持って、教育にあたります
- ・教職員は、率先して元気に挨拶をします
- ・時に人生の先輩として話をし、勉強に対する意欲を引き出します
- ・学生・訓練生を対等の人間として扱い、やる気を喚起します
- ・教え方、工夫をお互いに学び、いい点は積極的にとりいれます
- ・進路を確定させ、卒業式を笑顔で迎えます

生き抜く力をつけるために・・・教育目標

- ① 実務に通用するビジネス資格を身につける
- ② 相手を理解し、自分で考える力をつける
- ③ 課題に立ち向かい行動する力をつける



2023年3月17日 専門学校お茶の水スクール・オブ・ビジネス卒業記念 於 東京ガーデンパレス

・2022年度は、昨年に引き続いて新型コロナの感染防止の対策を取りました。感染者数が徐々に下がっていく状況を踏まえて、校外活動などの催しを再開した1年でした。

・新たな取り組みとして、日本人コースと留学生コースのコラボ授業を4回おこないました。お互いに工夫してコミュニケーションとったことや刺激を受けたことが学生から感想として寄せられました。引き続き次年度は5回のコラボ授業を予定しています。

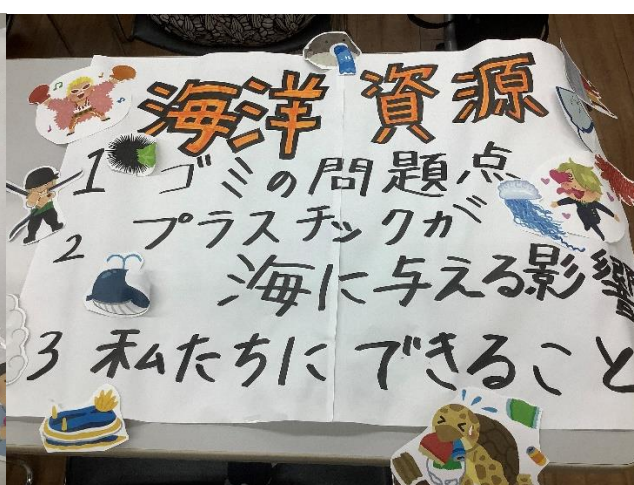
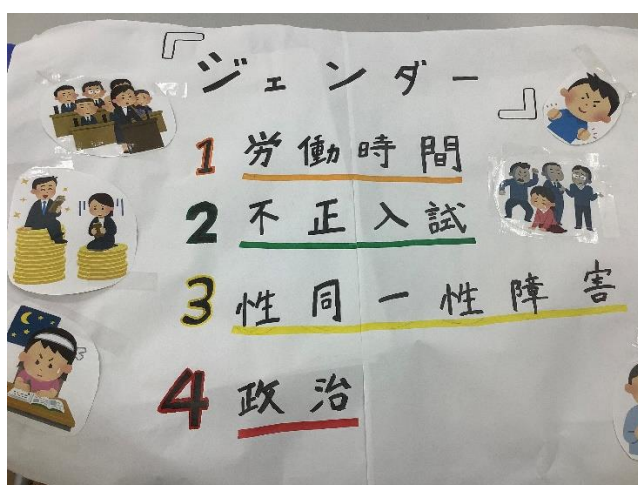
・日本人コースは学習意欲が高く、昼休みにお互いに教え合い、放課後も残って勉強している姿をよく見かけます。結果、資格の取得者が増えています。

・2023年3月に卒業式を挙行し、42名の卒業生を送り出しました。今年の春の就職率は日本人学生 94%の就職、留学生は 50%の就職率となり、厳しい結果となりました。就職活動を継続しています。

・2023年度の専門課程の入学者は43名となり、在籍者は92名です。国際・ITビジネスコースは、コロナの影響を受け2年続けて日本語学校の卒業生が少ないなか、在校生の紹介があって20名の新入生を迎え入れました。

・財務状況は、昨年対比で学生納付金800万円の減少がありましたが、受託事業は426万円増加しました。また経費では水道光熱費が230万円増加と広報費327万円の増加の結果、当年度収支差額は-576万円となりました。

・ホームページ上での情報公開（財務状況・成績評価基準・シラバスなど）を行ってきました。



日本人コース「日本語表現」授業の発表

2022年度の専門課程学生状況

1. 学生数の移動

コース	5月1日現在在籍数	退学・除籍者数	卒業・進級者数
簿記・会計 2年	15名	1名	14名
簿記・会計 1年	22名	0名	22名
店舗企画・マネジメント2年	5名	0名	5名
店舗企画・マネジメント1年	4名	0名	4名
キャリアデザイン 1年	1名	0名	1名
国際・IT ビジネス 2年	24名	2名	22名
国際・IT ビジネス 1年	24名	※1名	23名
合計	95名	4名	91名

退学理由 留学ビザが不許可1名、結婚1名、出席不足1名。※留年1名

2. 検定試験結果 (2022/4/10~2023/3/31)

主催	検定	級	合格者	級	合格者	級	合格者
日本商工会議所	簿記検定	2級	6名	3級	23名		
	電子会計	3級	11名				
	販売士検定	2級	1名				
全国経理教育協会	簿記能力検定	2級(商)	6名	2級(工)	1名	3級	19名
	電卓能力検定	1級	2名	2級	15名	3級	15名
		6段	1名				
	法人税法	3級	8名				
	所得税法	3級	9名				
	消費税法	3級	11名				
社会人常識マナー	JB	8名					
実務技能検定協会	秘書技能検定	準1級	1名	2級	17名	3級	16名
	サービス接遇検定	準1級	1名	2級	6名	3級	3名
色彩検定協会	色彩検定	3級	3名				
MOS	Word		26名				
	Excel		26名				
	PowerPoint		19名				
情報処理技能検定	表計算	1級	1名	準1級	11名	2級	12名
		準2級	8名	3級	10名		
	文書デザイン	1級	1名	2級	6名	3級	15名
	プレゼンテーション作成	1級	0名	2級	13名	3級	2名
日本語国際教育協会	日本語能力試験	N1	0名	N2	8名	N3	4名

3. 進路結果 2023年5月15日現在

コース	卒業者	就職希望者	就職者	進学者	帰国者	就活継続者	その他
簿記・会計	14名	12名	11名	0名	0名	1名	2名
店舗企画・マネジメント	5名	5名	5名	0名	0名	0名	0名
キャリアデザイン	1名	1名	1名	0名	0名	0名	0名
国際・ITビジネス	22名	18名	9名	2名	0名	9名	2名
計	42名	36名	26名	2名	0名	10名	4名
上記のうち留学生	23名	19名	10名	2名	0名	10名	2名

就職率 日本人学生 94% 留学生 50% 全体 72%

<教育>

- ・4月21日 健康診断をおこないました。
- ・5月20日 春のレクレーションは、隅田川下りを行いました。
- ・6月16日 ボーリング大会を王子サンスクエアにて行いました。
- ・9月22日 葛西臨海公園水族館に行きました。
- ・10月14日 秋のレクレーションは、相模湖プレジャーフォレストに行きました。
- ・12月14日 「くろしおライブスピーチコンテスト」に3名が参加しました。
- ・12月23日 イヤーエンドパーティーを開催しました。
- ・玄関ホールに、検定合格者や校外学習の掲示を行いました。
- ・卒業アルバムを作成しました。
- ・「学生便覧 2022年度版」の内容を更新しました。
- ・「教務規定 2022年度版」の内容を更新しました。
- ・企業説明会を行いました。
- ・留学生の学習奨励金を4名が1年間給付を受けました。
- ・資格取得お祝い金（5万円）制度で、目標資格全部を取得した学生6名を表彰しました。

<広報>

- ・ビジネス学科2年課程入学案内、留学生向け入学案内を作成しました。
- ・7月8日 日本語学校対象学校説明会を開催しました。
- ・入試は、AO グローアップ入試、AO 入試、指定校推薦入試、一般入試を実施しました。
- ・高校訪問を引き続き行ってきました。また日本語学校はコロナの影響で、学生数が激減しています。在校生による紹介を行いました。
- ・生徒募集広告は、リクルートなど5社に依頼をしてきました。
- ・ホームページ、フェイスブック、ツイッター、ブログを充実させてきました。
- ・資料請求者数 2,661名（昨年 1,974名 134.8%）
- ・2023年度 AO グローアップ入試に、6名の応募がありました。 日本人コースと留学生

(2) 職業訓練などの受託

委託職業訓練は、昨年比 109.4%となりました。

毎年実施してきた私学財団主催のパソコン講座を実施しました。

(過去 5 年の実績)

2018 年度収入 55,406,000 円

2019 年度収入 49,874,000 円

2020 年度収入 43,685,000 円

2021 年度収入 46,526,000 円

2022 年度収入 50,909,318 円

(3) 雑収入 (貸教室)

(過去 5 年の実績)

2018 年度収入 3,880,000 円

2019 年度収入 3,672,000 円

2020 年度収入 1,728,000 円

2021 年度収入 2,305,000 円

2022 年度収入 1,081,500 円

(4) 設備と改修

・建物屋上補修のための防水工事、正面シーリング補修工事を 3 月から 4 月はじめにかけて実施しました。

工事は、田中土建工業株式会社に依頼、費用は 1200 万円です。

(5) 運営

・3 月 24 日 講師会を 3 年ぶりに実開催しました。会議終了後に交流会を行いました。

・8 月 26 日 職員研修を実施しました。

午前は、金子由美子講師「折れない心を育てる指導法」午後は、「学校運営の意見交換」「2023 年度新コースに向けたカリキュラムの検討」を行いました。

・11 月 18 日 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会を開催しました。

・12 月 企業ヒアリングを行いました。ヒアリング内容は、「事務職の働き方の現状と今後の事務職の働き方の変化について」「今後の事務職に求めるスキルについて」「あなたが思う事務職への想い」についてです。(橋本総業ほか 3 社)

・体温測定カメラによる検温、アルコール消毒、換気、マスク着用を実施しました。

2023 年度事業計画及び予算

(1) 専門課程

2023 年度の専門課程学生状況 (5/1)

1. クラス編成

コース	学年	学生数	担任	主な教室
簿記・会計	2年	22名	森田 光則	201 教室 302 教室(PC)
店舗企画・マネジメント	2年	4名		701 教室 302 教室(PC)
簿記・会計	1年	12名	原嶋 晋	301 教室(合同)
店舗企画・マネジメント	1年	3名		701 教室(ICT)
ICT ビジネス	1年	7名		302 教室(PC)
キャリアデザイン	1年	1名		403 教室(店舗)
国際・IT ビジネス	2年	23名	山口多映子	602 教室 502 教室(PC)
国際・IT ビジネス	1年	20名	吉田 彩乃	601 教室 502 教室(PC)
合計		92名		

2023 年度入学：簿記会計、店舗、ICT、キャリア 1 名計 23 名 (27)、国際 20 名 (24) 入学

2. 2023 年度専門課程国籍別学生一覧

国籍	国際・IT ビジネス							簿記・店舗・ICT・キャリア			簿記・店舗			総合計	
	1年			2年			合計	1年			2年				合計
	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	計		
日本								7	15	22	6	19	25	47	48
中国		1	1	4	1	5	6					1	1	1	7
台湾									1	1				1	1
ベトナム	6	10	16	3	9	12	28								28
ネパール	1		1	1	1	2	3								3
バングラディッシュ	1		1				1								1
スリランカ	1		1	1		1	2								2
ウズベキスタン				1		1	1								1
モンゴル					1	1	1								1
ミャンマー					1	1	1								1
合計	9	11	20	10	13	23	43	7	16	23	6	20	26	49	92

3. 2023 年度国際・IT ビジネスコース新入生日本語能力試験取得状況

N2 取得者 1 名 N3 取得者 13 名

4. 年間計画等

- ・1 年生前期に、日本人学生と留学生のコラボ授業を実施します。
- ・日本人コースは、1 年前期は同一カリキュラム、後期より「簿記会計コース」「店舗マネジメントコース」「ICT ビジネスコース」に分かれます。
- ・5 月 19 日に春のレクレーション（プチアドベンチャーゲーム）をおこないます。
- ・6 月 13 日にボーリング大会をおこないます。
- ・7 月に卒業生を迎えてビジネス講座を開催します。
- ・企業を迎えて、会社説明会を開催します。
- ・合同企業説明会に参加します。
- ・9 月 21 日に 1 年生の校外学習（防災館）を予定しています。
- ・9 月 28 日に 2 年生の校外学習（江戸城）を予定しています。
- ・10 月 18 日に秋のレクレーション（上野動物園）を予定しています。
- ・12 月 22 日イヤーエンドパーティーを行います。
- ・3 月 19 日に卒業式を行います。
- ・引き続き「学生・生徒 24 時間共済」に加入します。
- ・「学生規則等遵守の誓約書」を提出してもらいます。

<広報>

- ・簿記・会計コース、ICT ビジネスコース、国際・IT ビジネスコースの募集をします。
- ・AO グローアップ入試、AO 入試、指定校推薦入試、一般入試に追加して、新しく「自己表現入試」をおこないます。「自己表現入試」は、高校で実施している探究学習の内容を発表してもらいます。
- ・AO グローアップ入試を 8/21～8/25 に実施します。
- ・自己表現入試を 8/21～11/30 に実施します。
- ・国際・IT ビジネスコースは、AO 入試、一般入試、指定校推薦入試を行います。
- ・高校訪問、日本語学校訪問を実施します。
- ・オープンキャンパス 25 回、オンライン説明会 25 回と学校説明会 23 回、その他個別学校説明会などを行います。
- ・日本語学校対象の説明会を 7 月 18, 28 日に開催します。
- ・留学生対象のオープンキャンパスを 8 回行います。
- ・留学生向け入学試験を 8 回行います。
- ・進学案内サイト等に広報します。
- ・高校生向け、留学生向け進路ガイダンスに参加します。

(2) 委託職業訓練

- ・2023 年度は、ビジネス経理科（6 ヶ月）1 コース、財務管理科（6 ヶ月）1 コース、総務経理実務科（3 ヶ月）5 コース、パソコン実践科（3 ヶ月）1 コースなどを受託予定です。
- ・私学財団主催のパソコン講習を実施の予定です。

(3) 設備関係、その他

- ・建物の維持管理のための補修を行います。
- ・2023 年後期より始まる ICT ビジネスコースに向けて、パソコンを購入します。

(4) 運営

- ・引き続きホームページで学校情報（財務情報、基本情報、各種会議報告等）を公開します。
- ・4月25日に、行政書士野村先生を講師に留学ビザ、就労ビザについて勉強会を開催。
- ・8月25日に、教職員研修を実施します。
- ・専門課程、委託職業訓練の非常勤講師時間給与を4月より2.7%アップしました。

2023 年度予算

(収入)	(前年度比)
学生生徒等納付金	88,093,000 円 (110.2%)
手数料	1,100,000 円 (103.8%)
経常費等補助金計	600,000 円 (12.4%)
付随事業収入計	52,648,000 円 (97.6%)
雑収入	4,320,000 円 (153.3%)
教育活動収入計	146,761,000 円 (102.9%)
(支出)	
人件費	67,328,780 円 (97.2%)
教育研究経費計	26,689,000 円 (79.0%)
管理経費計	52,382,000 円 (115.5%)
教育活動支出計	146,420,780 円 (98.7%)
教育活動収支差額	361,220 円
受取利息	1,500 円
借入金利息	0 円
経常収支差額	362,220 円
基本金組入前当年度収支差額	362,220 円

- ・収入合計1億4676万円を計画しています。
 - ・光熱費を抑えるために、電力会社の変更を行います。
 - ・屋上の防水塗装、前面のシーリング補修1200万円の支出があります。
 - ・支出合計1億4640万円を計画しています。
 - ・当年度収支で36万円を計画しています。
- *2024年4月、5月の経費執行については、2023年度の月次計画額の枠内で執行するものとする。